

貴重な経験に学ぶ

以下は西支部長も認めて貰つた三組合の統合を勝ちとつた事いゝであらう。

闘つてこそ組織は守られる

差別同様、組織でも変らない。

山でも同様であらう。

さらに連帯をふか

はな
の
たね

團結集會によせて

信賴されない第二の幹部

ある。

そのごは齋ういがいいないとい
うことで、その都度要求をとり
あげ職場交渉をつづける一方、
第二組合にも共闘を呼びかけで
第二組合としての矛盾をつねに
大眾にパクロリ訴えて行く中か
ら、第三組合にいても身分も賣

組合ではこのため、分裂後から
統一するまで五年間以上も組合
費を個人納入し、月99%が取め
られている。これは、なまたい
ていのごではない。しかし、
組合員はこれら困難を排除しな
がらやつてのけたのである。
このことは、組織を守るために

益も保障されないということが、ただに第三組合員の中に理解されていった。

こうした結果、全社としても第三組合を抱えていてもダメだし力を入れるのは損だというところになり、結果的に統一を勝ちとったのである。

組合の適確な方針と相まって、各組合員一人ひとりが最大の勢力をしたということが、このことならぬ汲みよることで表わされる。執行部、組合員が一体となって努力し、地域情員なども随分にするので組織がいよいよ充實されたのである。

「こゝでいふことは、労働組合としての正しさはなほいり条件ともいうことであらう。つねに闘つて行つていふことであり、その間に組織を作り、闘いの中ならい組織が作られて行くといふことであらう」。

統合を勝ちとつた時の勢力比は第二組合が約三分の一で、第二組合が三分の二を占めていた。だが無条件統合を勝ちとつたのである。

統合後に執行部と決議機関の改選が行われたが、当初の予想は

前夜から重い空だったが、三月九日晴方から降りだした雨が、やがてふりになつて第二組合の結団年記念バレーは流れてしまった。雨で流れたのである。

なほその日、三池労組では合があつた。

卑劣きわまる大がかりな分裂攻撃に屈せず、がんばりぬいてきたことは、歴史的な三池闘争をたかつかつた労働者として、当然のこととはいえ、決して容易なことでは

分會毎に家族ぐるみの「田結」をひらいて田結體化をうちつけた。

の田結體会には、総評からとられた巨万の臨時カンパがされた。総評の仲間とさえいふ。

先日、三池をおとられた中国総工率副主席は「分設は資本家がやるものである。労働者が労働者を救切ること、自分を救切ることである……。」と、訪日中

はけされての団結集会だ
のもである。そしてそれぞ
れの創會がいかにされた明
かな、たのしい集会だつた。
しかしその集会で組織分裂
後のあいだのはげしい、き
びたがいのあとを語りあ
うの気持には感がけ無量な
もの

に三池でも、いま中国を訪
れてゐる永田教書部長ら二
行にも、そう語つてゐる。

分裂後はやくも二年すぎ
たが一人のりが苦しみをも
ふじめてきたその二年のあ
じあとをふりかえり、労働
者としての正しいあり方
をいま一度たがめあつた。

第二の幹部

第二組合員が多いところから、第二組合の幹部が当選することがいわれていたが、選挙の結果は第二組合からは一人も当選しなかつた。これは、うしろなればならぬかという方針を打ち出し、具体的な行動をつづけてついに結合を勝ち得たのである。

差別に対してはハッキリと見分けてゐる。三池の差別の話をすると「分割したら差別はつきものだ。差別がないのがおかし」差別で組合を弱めようとしてゐるのなら、闘かうのがいいなう」「たゞしてはだ。三池の組合は差別しても意味がなくなり、結局労働組合と正常な関係を作んで行つた方が徳だ」ときちめてしきうといふことである。

また、組合員の中には「差別といふものはいつかは断れる、ながくいつくものではない。差別

とも差別の中でも賃金、労働条件で闘い、解決まで持ち込んだが、そのことによって会社はいろんな力がまた組合に属されているのを知つて差別攻撃をあきらめてしまつたという。差別攻撃の目的は労働組合の力をなくすることだから、会社は抵抗され

られてもあまりむきにならないことだ。むきになると会社は効果が出てゐるのだと男の方からむきにならないことが、早く差別をなくするものではないか」と自分たちが盛ってきた休職の中から意見を述べていた。

貝島労組妥結す
十四日にストを解除

の三月十四日一審方からスト
除けし事態収拾を行なつた。
討の結果、ストといふ二十三
の組合提案は五、二〇八円）
組は、三月八日の交渉で全社
に空手した第八次案の約二、六〇
の置下げを主とする内容（は
の会社提案は五、二〇八円）
その後大家討論をおこない十三日
午後一時から再度組合総会をひら
いて討論した結果、一九〇余票対
このため、十日もひきつづき組合
総会まひり、スト突入のままで
討論をつづけたが、結論は出なか
つた。

は当初、二月二十八日の株主
前正大正の賛下り額の額で解
しよう、あらゆる工作を行な
きたが、組合はこの意圖を打
つて闘いを発展させ、さら
中々譲歩をせざるを得ないと
九〇余票で事態収拾を確認し、十
四日一番方からストライキを解除
したものである。

その内容は、標準作業量の八%
引上げ、一時金六〇〇〇万円を組
合に支給、増産賞与を廃止して

までは会社を追いこんだ。この最期は長期スト体制のもとで組合員結託して闘いすすんできた結果である。

では、会社の第八次案についてをのむかのみないかを大衆におろし、組合総会を三月九日前十時ならびひき、闘争委員

精勵寅寅と一人並り五〇〇円支給
出炭賃金として各月別に生産
目標を二〇りむきむきと二一
二五円支給して二二、二三〇円の頭
打ちなどである。

最終案は当初の提案に比べ約半額の賃下げ、操作改訂も二分の一まで引き下げることを勝ち取った。

田中 稔男

この問題に自由を勝たせた大なるものは、中国の進歩者であり、去の革命戦争の経路をきいたり、保衛戦争に対する批判を求めたりすることにあつた。幸いに毛主帥の軍隊に捕えられて、今にも殺されようとした時、周恩来は、中國に招ける民族革命にとつて、たゞの多くに会うことができて、共産黨の代表として乗り込み、國に於けるところが大きいだろう。

は、強い威王を感

民衆が共産党と提携して、抗日戦争に立ち上ることを導かせ、蒋介石の生命を救つたことがある。しかし、「国共合作は度々決裂しうになつたことがあつて、重慶に駐在する周恩来の身辺も極めて危険であつた。われわれとの会談で

う。郭さんは、博學多識、とくに醫道においては、法蘭西一である。りう承志、ジ・ア・フリ力連帶委員会委員長とは、度々密談することができた。りうさんは暗殺された有名な國民黨の指導者りう仲凱を父にもつ、有名な婦人指導者

何香凝を母にもつ

る面よりである。

すでに革命闘争で
すねに革命闘争で
え上げた指導者で
かなる困難に出会
ても、原則を守つ
激動だにしない
いた態度である
露石とでもいった



人で、しかも、た
だ親の七光りをう
けただけの人物で
なく、革命闘争の
試験を経た極めて
有能な人である。
日本で教育をうけ
暹羅中等から早稲

いいだろうか。

日本の安保闘争に
する評判は毛主席
物含も、極めて高
つたしかし、毛主
は闘争の波には必
底のあつことは



田大学に学び、日
本語がよく出来る
ことは、いゝまで
もない。

りうさんは、昨
年モスクワの八十
一力国共産党・勞

れなれなし今日安保
手の波が落ちて、
はこという時こそ
者は堅く原則を
て、妥協に乗る
ではない。とわ

一九二二年 岡総理は、正しい方針をもつて、閣では最高責任者といつた立場に



働者党会談にも、
劉少奇中國共產党
代表団長に随行し
て、出席したし、
今後その活躍が期
待される。日本岡

革命の前途は、シシガポールに
自負を失ひ、シシガポールに
したが、わずかに年にして革
起り、大清帝国が崩壊した歴
事実に例によつて指導者は遠
く、郭沫若、科学、院、院長とも会つた。郭
力の政治家たちも、りうさんを高
く、郭沫若、科学、院、院長とも会つた。郭
力の政治家たちも、りうさんを高

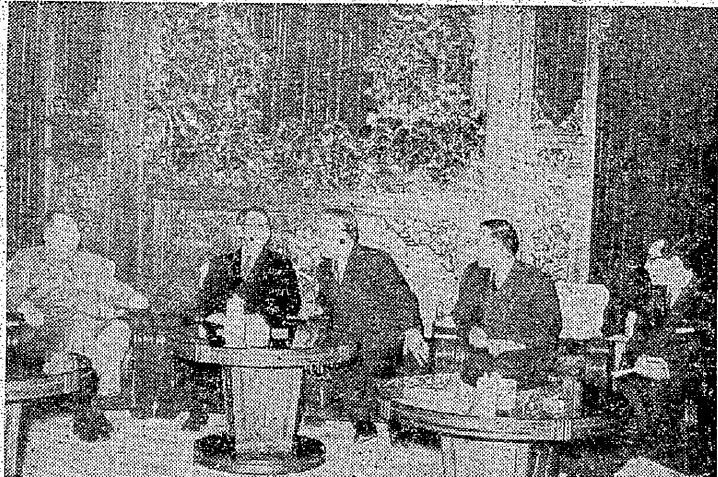
争を進めなければならぬ、と
えてくれた。

総理は、昔の腰刀という人物
想させるように、智慧が深く
も大胆不敵といつた感じを与
へる。その眼玉はいつもクルクル
つて、八方をにらんでいるよ
うである。

中国平和委員会委員長であ
る。中国平和委員会の委員長で
あつて、こないだキユーバを訪
れたばかりである。われわれにキ
ユーバの話をしてくれたが、キユ
ーバの民族独立闘争に、毛沢東の
思想が大きな影響を与えた、とい

くものである。

(写真は毛沢東主席
と会談する田中稔男
さん)



佐賀の若田にも一人で、しかも、ただ絹の七光りをつけただけの人物でなく、革命闘争の試験を幾度極めて有能な人である。日本で教育をうけ、暗黒中学から早稲田大学に学び、日本語がよく出来ることは、いふまでもない。

りうさんは、昨年モスクワの八十一カ国共産党・労働者党会談にも、劉少奇中国共産党代表團長に随行して、出席した。今後その活躍が期待される。日本問